令和２年度
相談面接技術研修（初級コース）

開催要領

１．目的

様々な問題やニーズを持つ利用者を理解するための相談面接の知識・技術を学び、援助者としてのコミュニケーション力を高めることを目的として開催します。

２．目標

①自身のコミュニケーション方法を振り返り、非言語的レベルでの関わりの重要性を再確認する
②相談面接技術の基礎的な知識・技術を習得する

３．主催

兵庫県社会福祉協議会　福祉人材研修センター

４．日時

コース	日　程	時　間
１日目	２月　３日（水）	１０：２０～１６：３０
２日目	２月　４日（木）	１０：００～１６：００

５．会場

兵庫県福祉人材研修センター　３階 研修室３ＡＢ他（神戸市中央区中山手通７－２８－３３）

６．受講定員

６０名（原則、先着順）

７．受講対象

下記①、②のいずれかにあてはまる職員で、相談援助業務の従事年数が３年未満の職員
①県内の社会福祉施設・事業所、社協等に勤務し、相談援助業務に従事する職員（保育所保育士・認定こども園保育教諭および神戸市内施設・社協は除く）
②県内の健康福祉事務所・福祉事務所・女性家庭センター・知的障害者更生相談所・身体障害者更生相談所・こども家庭センター・明石学園で主として相談援助業務に携わる職員（神戸市所管除く）

８．受講料

８，４００円

９．申込締切日

令和３年　１月１４日（木）

10. 講師

関西学院大学　人間福祉学部　准教授　川島　恵美　氏

11. 日程表

日時		研修科目	研修内容
1日目	10：20	開講／オリエンテーション	（9：30～受付開始）
	10：30 ～ 12：30	【講義・演習】 「基本的コミュニケーション」	・コミュニケーションの基本 ・コミュニケーションのチャンネル （言語・準言語・非言語レベル）
	12：30	昼食休憩	
	13：30 ～ 16：30	【演習】 「きくこと・はなすこと」	・よりよい聞き手・話し手として大切なこと ・「きく」ということ（1）訊く（2）聞く（3）聴く
	16：30	１日目終了	
2日目	10：00 ～ 12：30	【講義・演習】 「援助的コミュニケーション」	・援助とは何か ・利用者理解のための援助的コミュニケーションスキル ・かかわり行動・言語反応のバラエティ
	12：30	昼食休憩	
	13：30 ～ 16：00	【演習】 「援助場面における応答パターン演習」	・援助場面の応答パターン練習 （1）プロセスレコード作成 （2）ロールプレイング・フィードバック （3）全体分かち合い
		【まとめと振り返り】	・今後の実践に向けた振り返り
	16：00	閉講・アンケート記入	

12. 申込方法

研修センターホームページの「研修の検索＆お申込み」からお申込みください。（申込を受信した場合は、送信いただいたアドレスに「申込確認メール」を自動送信します。）

※　ホームページからの申し込みが困難な場合には、ＦＡＸでも受け付けます。
別紙の受講申込書に必要事項をご記入のうえ送信ください。なおその際、必ず電話でＦＡＸの受信を確認してください。

13. 受講決定

事業所宛に受講決定通知を郵送します。

14. その他

① 今後の新型コロナウイルスの感染状況によっては、研修を延期または中止せざるを得ない場合があります。あらかじめご承知おきください。
なお、関連情報についてはその都度、当研修センターのホームページでお知らせしますので、各自で確認願います。
② 研修中止の場合、受講料を返金いたします。（振込手数料：受講者負担）
③ 研修当日、近隣の飲食店は混雑が予想されますので、昼食の持参をお勧めします。
④ 会場へは公共交通機関をご利用の上、お越しください。（駐車場はありません）

【申込・問合せ先】

兵庫県社会福祉協議会　福祉人材研修センター　研修第１部（担当：野網・濵田）
〒650-0004　神戸市中央区中山手通７－２８－３３　兵庫県福祉人材研修センター
ＴＥＬ：０７８－３６７－３００１／ＦＡＸ：０７８－３６７－４５２２
ＵＲＬ：https://hfkensyu.com/

令和２年　　月　　日

相談面接技術研修（初級コース）　受講申込書

■下記の項目に必要事項をご記入ください。　　（令和２年１２月１日現在）

推薦順位 （１事業所で２名以上申込みの場合のみ）	推薦順位　　申込者数 ／			
フリガナ				
氏　名				
法人名				
施設・事業所名				
施設等住所 （受講決定送付先）	（〒　　）			
年　齢 （いずれかに○印）	・10代　・20代　・30代　・40代　・50代　・60歳以上			
当該業務の 通算経験年数	年	職名		
施設種別 （所属する施設等の種別を１つ選択してください）	児　童	１．児童養護施設　２．乳児院　３．母子生活支援施設 ４．保育所　５．認定こども園　６．障害児施設（入所・通所）		
	障　害	７．施設入所支援　８．共同生活介護　９．生活介護 10．共同生活援助　11．就労移行・就労継続 12．地域活動支援センター　13．相談支援事業所		
	高　齢	14．特別養護老人ホーム　15．養護老人ホーム 16．デイサービスセンター　17．居宅介護支援 18．地域包括支援センター		
	その他	19．社会福祉協議会　20．救護施設 21．行政　22.その他（　　）		
この研修で 学びたい事項 （箇条書きで３項目程度）				
その他特記事項				
連絡先	フリガナ		ＴＥＬ	
	担当者名		ＦＡＸ	
			E-mail	

＊該当する事項・番号に○をつけていただくか、直接ご記入をお願いします。

＊優先順位は１事業所で２名以上お申込みの場合のみご記入ください。なお、２名以上お申込みの場合は、申込書をコピーいただき、１人につき１枚ご記入ください。

※個人情報保護法施行に基づく取り扱い

（１）「受講申込書」に記載された個人情報は、本研修業務の運営以外の目的で使用することはなく、また、その管理については、兵庫県社会福祉協議会「個人情報保護規程」に基づき適正に行い、無断で第三者に提供することはありません。

（２）演習等への活用及び参加者相互の情報交換、交流を円滑に行うことを目的として、氏名、所属名（事業所名・事業種別）を記載した「受講者名簿」を作成し、当日受講者に配付します。